

要注意！ 町内で新型インフルエンザが猛威を振るっています。

「新型インフルエンザ対策」～家庭における対応編～

もし新型インフルエンザにかかってしまったら・・・

●病院受診のしかた

- 1、かかりつけ医師と発熱時の対応についてあらかじめ相談しておく
- 2、夜間休日の時間帯における、小児救急電話相談事業（# 8000）などの電話相談窓口を活用する。
- 3、救急外来時間帯における救急以外の外来受診を控える。
- 4、症状がないのに念のためという検査目的での外来受診を控える。
- 5、あらかじめ医療機関に電話をかけてから受診する。

●自宅療養時の注意事項

《患者本人》

- 1、咳エチケット（マスクの着用、ティッシュやハンカチなどで口と鼻を覆い、顔を他の人に向けないなど）を守る。
- 2、手をこまめに洗う。
- 3、処方された薬は指示どおりに最後まで飲む。
- 4、水分補給と十分な睡眠を心がける。
- 5、発熱や咳、のどの痛みなどの症状が始まった日の翌日から7日目までは、できるだけ外出を控える。

《患者の同居者》

- 1、患者の看護をしたあとなど、手をこまめに洗う。
- 2、可能なら患者と別の部屋で過ごす。
- 3、患者と接するときには、なるべくマスクを着用する。

●新型インフルエンザに感染しない・人にうつさないために

- 1、発熱や咳などの症状があるときは、外出を控える。
- 2、咳エチケットを守る。
- 3、手をこまめに洗う。
- 4、定期的に部屋の換気をする。



咳エチケットを守って感染拡大を防ぎましょう

●治ったら・・・

再登校・再出勤時の注意事項

《施設長、事業者さんへ》

- 1、再登校および再出勤に先立ち、医療機関を受診させ「治療証明書」を取得させる意義はないので、それはさせないようにしてください。

●ワクチン接種について

詳しくは、別紙チラシおよび町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/>

●問い合わせ先

保健福祉課健康づくり業務
☎ (62) 2115



01

町の部 5位に入賞

第21回市町村対抗県縦断駅伝競争大会（ふくしま駅伝）は11月15日、白河市総合運動公園陸上競技場から福島県庁までの16区間、96.2kmのコースで開かれました。

県内51チーム、816人が参加したこのレースで、猪苗代町チームは町の部5位、総合17位と昨年を上回る成績を上げました。全力を出し切り、全員でタスキをつないだ選手の頑張りを写真で紹介します。

01_第1区の佐藤郁美選手。02_アンカーの五十嵐史朗選手。03_15区の古川紗帆選手。04_4区松崎政継選手から5区星竜選手へリレー。05_13区遠藤康明選手から14区佐藤勝弘選手へ。06_10区水上崇史選手から11区安達実可子選手へ。07_2区の神尚輝選手。08_6区影山裕選手から7区小川広選手へ。09_8区小林嵩史選手から鈴木美姫選手へ。

2区を走った神尚輝選手は「本来の走りができず悔しい。田村高勢3人は来年リベンジします」と話してくれました。皆さんお疲れさまでした。

